

希望と日常を取り戻すために

# レクイエム・プロジェクト神戸2021



主催:レクイエム・プロジェクト実行委員会 特別協賛:(株)ケー・エフ・シー 協賛:三菱UFJ銀行 協力:和田 忠(グラフィックデザイン)

東日本大震災から10年となる2021年。レクイエム・プロジェクトでは5月4日(火・祝)に東京・紀尾井ホールでの演奏会を予定しているほか、仙台から誕生する新作混声合唱組曲(作詩:寺島英弥、作曲:上田益)の初演を含む演奏会を9月11日(土)に予定しています。こんなコロナ禍の時だからこそ、希望と日常を取り戻すために工夫をしながら、かけがえのない“いのち”への思いを歌に託す活動を続けていきます!

合唱団員を随時募集中です。(詳細は裏面)

2021年 1/24 日 開演 午後 2時30分  
開場 午後 2時00分

**会場: 日本キリスト教団 神戸栄光教会**

神戸市中央区下山手通 4-16-1 TEL:078-331-2286

\* コロナ禍により、出演者、関係者ならびにご招待者以外は入場いただけません。ご了承ください。  
\* 入場者は、検温(37.5度以上の方は入場いただけません)・手指消毒・マスク着用・連絡先記入・ソーシャルディスタンスなど、新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください。

## 出演

指揮 上田 益

---

声楽ソリスト  
ソプラノ: 緋田芳江、北爪かおり  
アルト: 栗木充代、八川浩子  
テノール: 眞木喜規 バス: 大塚雅仁

---

ピアノ 林 葉子、河村泰子、陶山薫子

---

合唱 レクイエム・プロジェクト神戸いのりのとき合唱団ならびに各地のレクイエム・プロジェクト合唱団有志

プログラム 作曲はいずれも上田 益。全音楽譜出版社刊。

- ミサ・プレヴィス ~平安への祈り~ より グロリア

---

- スターバト・マーテル ~悲しみの聖母~ より 抜粋3曲

---

- 女声合唱作品集「風のように」(詩:宇部京子) より  
さくら、風のように

---

- 混声合唱曲集「ふるさとのうた、いのちのうた」より  
碧の子守唄(詩:上田益)、とうさんの海(詩:宇部恭子)

---

- 混声合唱組曲「生きとし、生けるものへ」(詩:上田由美子) より  
海神に守られて、天と地と海と

---

- ラテン語による混声合唱作品集「いのりのとき」より  
サルヴェ・レジーナ

---

- 「レクイエム~あの日を、あなたを忘れない~」より 抜粋5曲

お問い合わせは/////

電話: 090-6968-4671 (神戸いのりのとき合唱団)  
メール: requiem@music.nifty.jp

# 合唱団員募集

\* 新型コロナウイルス感染予防対策を行い、練習しています!

かけがえのない大切な“いのち”への思い、未来への希望を歌に託し、それぞれの思いを共有し、重ねながら、被災地・人・地域が自然に繋がっていく合唱プロジェクトです。

- 参加資格 活動趣旨に賛同していただける、歌が好きな方ならどなたでも。合唱経験不問。
- 募集パート ソプラノ、アルト、テノール、バス ※ 親子やご夫婦の参加も歓迎です。
- 練習日時、会場 月3回土曜日、夜6時～9時。神戸学生青年センター(阪急「六甲」駅から徒歩3分)
- 費用 月額3千円、入団費千円、事務費千円(年1回)。楽譜は実費ご負担ください。
- お申込、問合せ 見学も歓迎します!お気軽にお問合せください。  
電話:090-6968-4671(神戸いのりのとき合唱団) メール:requiem@music.nifty.jp



レクイエム・プロジェクト活動10周年記念コンサートの様子  
(2018. 1. 21 神戸文化ホール・大ホール)

## レクイエム・プロジェクトとは

作曲家・上田益(うへだ すすむ)が主宰する「レクイエム・プロジェクト」は、人・被災地・地域をつなぐ合唱プロジェクトとして、阪神・淡路大震災の被災地である神戸で2008年に始まり、活動12年目を迎えています。これまで全国10箇所で活動し、現在、北いわて(久慈、野田村など)、仙台、東京、神戸、兵庫県佐用町、広島、長崎といった自然災害や戦災で傷ついた7地域で継続した活動を行っているほか、海外公演(ブラハ、ウィーン、バチカン・イタリア)も行っています。2019年10月には、ポーランド特別公演～平和への祈り～を行いました。

レクイエム・プロジェクト 公式ホームページ <https://www.requiem-project.com/>



上田 益 ..... SUSUMU UEDA (作曲家、レクイエム・プロジェクト主宰者)

京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。廣瀬量平氏に師事。京都音楽協会賞受賞。1980年度文化庁芸術家国内研修員に選出され、東京において研鑽を積む。クラシック音楽の作品のほか、長野オリンピック・公式楽曲「WINTER FLAME」の作曲や神戸ルミナリエの音楽、「1 リットルの涙」「黒革の手帖」などのテレビドラマ音楽、NHKの番組音楽などを多数手がける。阪神・淡路大震災から15年となる2010年に向け、2008年より追悼と希望の合唱プロジェクト「レクイエム・プロジェクト」を神戸で実施。被災者自らが合唱団員として参加するその活動は全国10箇所に広がり、現在もその活動を神戸・東京・仙台など、全国の7つの地域で継続して行っている。合唱作品も多く、全音楽譜出版社、カワイ出版から作品集合計21冊が出版されている。

また海外でもレクイエム・プロジェクトのコンサートが行われ、ブラハ(2012年、ドヴォルザーク・ホール)2014年にはウィーンの聖シュテファン大聖堂主催公式グランドコンサートにおいて「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」などを演奏。10分間以上のスタンディング・オベーションが続き、教会でのコンサートとしては異例の反響となった。2016年9月には、バチカン教皇庁の特別な許可を得て、復興祈念・平和への祈りを目的としたレクイエム・プロジェクト「バチカン・イタリア特別公演」を実施。サン・ピエトロ大聖堂、システリーナ礼拝堂(以上バチカン)、聖フランチェスコ聖堂(アッシジ)、サンタ・トリニータ教会(フィレンツェ)で、国内各被災地からの合唱団有志と共に演奏を行い、大成功を取めた。またこれら公演に際し、新作「ミサ・プレヴィス～平安への祈り～」(全音楽譜出版社)を、フランススコ法王へ献呈する栄誉をバチカン教皇庁より与えられた。